

倫理審査委員会議事録

1 日 時 令和1年10月15日(火)、10月18日(金) 16時～

2 場 所 小会議室

3 委 員 久永副院長、伊藤内科部長、岩崎企画課長

4 審 議 No.	課題名及び審議事項並びに判定
31-8	<p>重症心身障がい児・者病棟における胃瘻による医療関連機器圧迫創傷の予防的看護ケアの観察点統一</p> <p>・看護職員にアンケート調査を実施するもので、自由参加等の記載があるかの審査だが、宮城病院・院内アンケート作成指針(案)に則った実施になっており、倫理的問題はない。 ただ、以下の理由により、条件付承認とする。</p> <p>・審査を希望する理由 →申請理由が「最良な看護ケアを実践するため」になっているが「院内及び関連学会への院外発表を行う予定があるため対して実施するため」に修正すること。</p>
31-9	<p>身体拘束の解除によるストレス軽減の効果</p> <p>・日常診療を少し超える研究で倫理的問題はない。 ただ、以下の理由により、条件付承認とする。</p> <p>・研究の方法について →「調査・介入研究」になっているが「調査研究」に修正することに加え、データの分析の結果、何を見直すのかが良く分からないので、文言等を整理すること。</p>
31-10	<p>自宅退院後の転棟・転落の実態調査</p> <p>・以前からやっている研究で内容が一部変更に伴う審査で倫理的問題はない。 以上により、承認とする。</p>
31-11	<p>介助を要する患者への食前口腔ケアがもたらす効果</p> <p>・より良いと思われるものを当院でも研究してみるという趣旨の調査研究で倫理的問題はない。 ただ、以下の理由により、条件付承認とする。</p> <p>・研究の方法について →研究の種類が「介入研究」となっているが「調査研究」に修正すること。</p> <p>・審査を希望する理由について →4の項目に「審査を希望する理由」がないので追記すること。</p>
31-12	<p>パーキンソン病患者に対して、抑制個人シートを使用してみえたもの</p> <p>・説明書(同意書)について →説明書の文言に「今後の入院生活において」と患者に対する同意書の記載があるので、病棟スタッフに対する説明書(同意書)となるよう修正すること。 以上により、再提出とする。</p>
31-13	<p>患者・家族の思いを尊重した退院支援を目指して ～地域包括ケア病棟における退院支援アセスメントシートの導入～</p> <p>・看護職員にアンケート調査を実施するもので、自由参加等の記載があるかの審査だが、宮城病院・院内アンケート作成指針(案)に則った実施になっており、倫理的問題はない。 ただ、以下の理由により、条件付承認とする。</p> <p>・同意書について →研究者(署名)欄があるが、ここは同意書を提出する宛先なので、研究者若しくは研究責任とし氏名を記載するよう修正すること。</p>
31-14	<p>A病院における外来受診に関するインタビュー調査 ～高齢患者の特性に合わせた外来看護を目指して～</p>

4	審 議 No.	課題名及び審議事項並びに判定
		・データベースをつくる予定でインタビュー調査を実施するもので、倫理的問題はない。
	31-15	脳深部刺激療法を受ける患者の口渇感に対する関り ～5%レモン水を用いた口腔内清拭による効果の検証～ ・通常の診療を大きく逸脱しているものではないので、倫理的問題はない。また、レモン水も当日に作成しているので、衛生面でも問題ない。
	31-16	入院時GNRI及びCONUTスコアによる栄養スクリーニング評価の効果について ・患者データベースを作成するものであるが、きちっと管理してもらえば良い。倫理的問題はない。
	31-17	施設間・地域連携が必要な疾患の急性期(一般)病棟における栄養管理～エビデンス構築のための全国調査～ ・研究責任者が既に所属している研究期間において倫理審査の承認を得ている。よって倫理的問題はない。

5 そ の 他

- ・宮城病院・院内アンケート作成指針(案)を承認する。
- ・データベース研究について、オプトアウトが求められている。臨床研究部でその原案を検討・作成中。